2014 年 4 月 30 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2014年３月期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：中井　加明三）は、本日、2014年３月期連結決算（2013年４月１日～2014年３月31日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成26年３月期　決算短信」を合わせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2014年３月期の連結業績は、売上高が5,320億円（前期比2.8％増）、営業利益が743億円（同27.4％増）、経常利益が640億円（同39.8％増）、当期純利益が268億円（同38.7％増）と、大幅な増益となりました。これは主に、住宅分譲事業において計上戸数が増加したことに加え、前期に営業エクイティ投資評価損を計上したこと等に因ります。なお、売上高、営業利益、経常利益ともに過去最高水準となっております。

■住宅事業セグメント・・・住宅分譲部門では、マンションと一戸建てを合わせた計上戸数が6,209戸（前期比460戸増）と大きく増加しております。また、契約済未計上残高も6,189戸（前期末比789戸増）まで積み上げております。なお、2015年3月期の計上予定戸数は7,000戸と前期実績を大幅に上回る見通しですが、これに対する期初時点の契約進捗率は、72.5％と順調に推移しております。

■賃貸事業セグメント・・・賃貸部門では、期末時点の空室率は2.9％（前期末比＋0.7ポイント）と、引き続き低水準で推移しております。なお、昨年11月より、東芝グループをテナントとする「ラゾーナ川崎東芝ビル」（神奈川県川崎市幸区）が満床にて新規稼動いたしました。

■2015年３月期の業績予想は、売上高5,600億円（前期比5.3％増）と過去最高の売上高を更新する見通しですが、営業利益は650億円（同12.5％減）、経常利益は550億円（同14.1％減）と減益となる見通しです。また、当期純利益については290億円（同8.0％増）と増益を見込んでおります。

■2014年３月期の期末配当金は、従来予想として１株当たり15円としておりましたが、今後の経営環境や業績動向の見通しを踏まえ、１株当たり20円に増配する予定です。これにより、2014年３月期の年間配当金は、実施済の中間配当金15円と合わせ、１株当たり35円となる予定です。さらに、2015年３月期の年間配当金についても、１株当たり40円に増配する予定です。

以　上

（添付資料）
平成26年３月期　決算短信
2014年３月期　決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（北井・平野）
TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445